



広重版画より 三島 朝霧

第2351回例会

2023.5.11 曇

司会 野田和秀君

ロータリーソング 「ROTARY」
指揮 杉崎亮慈君

会長挨拶 会長 花房孝光君

諏訪部敏之の会員が5月1日にお亡くなりになりました。32年の長きに渡り三島西ロータリークラブの為に貢献いただきました。ご冥福をお祈りいたします。

明後日5月13日は50周年記念行事です。皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。

先月NHKBSで懐かしい映画をやっていました。中学1年の時初めて沼津へ映画を見に行った作品でした。「小さな恋のメロディ」マーク・レスターとトレイシー・ハイド二人の子役が演じる幼い恋の物語です。私もトレイシー・ハイドに恋をし夢中になりました。

また、大学生の時には花の中三トリオでデビューした山口百恵が好きで当時のEPレコード全て買い部屋に飾っていました。青春の淡い思い出は今もしっかり胸に残っています。

先日久しぶりに一人の女性に胸がときめきました。佐野美術館へオードリー・ヘップバーンの写真展「オードリー・スタイル」を見に行き、彼女の瞳に見つめられた途端、思わず見入ってしまいました。

彼女の作品は「ローマの休日」「ティファニーで朝食を」しか見たことがなかったのですが、全作品見てみたい！と思わせられました。

館内は私より年齢の上の方が多く、絵画や刀剣とは違い華やかでカジュアルな感じでとても見やすかったです。6月までの展示会です、ぜひ見に行ってみてください。

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修出席率
前々回	43/49	87.76%	47/49	95.92%
今回	46/48	95.83%	会員総数	54名

欠席者 川名君、横溝君

幹事報告

幹事 古屋英将君

①本日は夜間例会です。クラブミーティングです。50周年事業&式典に付いて行います。よろしくお願い致します。

②例会や事業におけるマスク着用についてですが、各自の判断をお願いします。5月13日の50周年事業はお出迎えする立場ですので全員着用をお願いします。

③タイ洪水被害支援にて柱補修プロジェクトの依頼があり三島西RCより支援金を送りました。33RCと8名の会員から合計106万円の寄付になったとのことです。

④今後の予定

5月13日(土) 50周年記念事業 9:00集合 ゆうゆうホール大ホール(昼食代1,000円支給)、服装は三島西ジャンパー着用をお願いします。

5月21日(日) 休会 国際交流フェスタでしたが休会に変更

5月25日(木) 新設例会 12:30~ みしまプラザホテルにてハーサル例会(昼食付)

5月27日(土) 苗栗RC歓迎会 18:00~ 松韻 出欠の回答をお願いします。

5月28日(日) 50周年記念式典 13:45集合(ご家族は15:00)、14:00記念撮影 みしまプラザホテル

⑤諏訪部敏之さんの社葬のご案内です。6月8日(木)14:00 大岡平安典礼会館にて行われます。改めてFAXにてご案内いたします。

6月1日(木)は50周年事業への振り替えにより休会に変更です。

おめでとう

会員誕生日	矢野君、花房君、 原君、内田君
入会記念日	亥角君、伊丹君、森藤君、 木村君
奥様誕生日	清水君、渡邊君、亥角君
結婚記念日	諏訪部(照)君、千葉君、 原君、森藤君、西川君

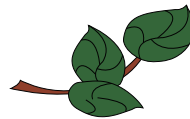
表彰



米山功労者マルチプル
柴崎恵子君

スマイルボックス

- ◆千葉君・森崎君、去る4月28日、三島市より千葉、森崎それぞれ市政功労表彰を受章いたしました。ありがとうございました。こうした表彰を頂くというのは、そろそろ「上がり」が近づいて来たということでしょうか。でももう少し頑張ります。
- ◆栗原(康)君、新商品のこんにやく米を静岡新聞に掲載していただきました。やせたい方はご連絡ください。ありがとうございました。
- ◆伊丹君、私事ではありますが、今年の4月21日でロータリー歴40年を迎えることが出来ました。よくぞ続けることが出来たなと思います。これも皆様の温かい御協力御指導のお陰と感謝感謝です。



ROTARY ブログより

ロータリアン国際スキー親睦活動グループで初の日本大会を開催

寄稿者:吉田弘和(東京麹町ロータリークラブ会員、第2580地区ロータリー財団部門長
ロータリアン国際スキー親睦活動グループ日本会長)

ロータリー親睦活動グループ(Rotary Fellowships)は、趣味やスポーツの愛好家が国をまたいで親睦を深める活動で、世界に100以上のグループあります。そのうちの一つ、40年の歴史を誇るグループ「ロータリアン国際スキー親睦活動グループ(International Skiing Fellowship of Rotarians)」(以下ISFR)では、今回初めて日本での大会開催が実現しました。2月11日~18日の1週間、日本を代表するスキーリゾート、ニセコに、国内外から60名を超えるロータリアンが結集しました。

もともとは、ISFR世界会長のアリンさん(米国アイオワ州、エイムズ・ロータリークラブ所属)との個人的な縁がきっかけで検討が始まり、第2580地区(東京・沖縄)の嶋村ガバナーと第2510地区(北海道)の石丸ガバナー(両者とも当時はガバナーエレクト)の交流でニセコ開催が決まったものです。倶知安ロータリークラブはじめ第2510地区の皆さまの絶大なご協力の下、感動的な1週間が実現しました。毎日、朝から夕方までいくつかのグループに分かれてスキー三昧。コースを教えあったり、雪に埋もれる仲間を助けたり、自然と親睦が進みます。ゴンドラの中では、初参加の日本のメンバーも世界のロータリアンとお互いの人柄に触れ、新たな友情がたくさん生まれました。全員がストックにISFRロゴの入った旗をつけたので、ゲレンデでは一目でメンバーだとわかり、仲間意識も高まりました。

ISFRは世界各地でスキー大会を開催し、現地での奉仕活動にも取り組みます。オークションでは北海道新聞の取材を受け、その様子が朝刊に掲載されました。ほかにも、居酒屋ナイト、小樽ツアーや温泉ツアーが行われ、居酒屋ナイトでは、座蒲団の席で酒を交わしながら携帯電話の翻訳機能を使って言葉の壁を越えてコミュニケーションを図りました。

今回のISFRの取り組みで、ロータリーが素晴らしい世界組織であることを改めて認識しました。開催期間中、スキーを通じて交流し、ロータリーの国際性を体感し、世界に仲間をつくりながら、ロータリアンであることの喜びを噛みしめる姿を何度も目にしました。数々の思い出を胸に帰国した海外参加者からは、たくさんのお礼メッセージが届きました。感動にあふれた1週間であったことや、「当初は生涯で一度だけの日本大会参加、と思っていたけれど、次の日本開催はいつ?」との嬉しい言葉もありました。

日本人参加者からは「世界のロータリーを初めて体感した」という声が聞けました。2年越しの準備でいろいろと苦心する場面もありましたが、日本会長としてこの上ない喜びです。

ISFRは今後も国内外で活動を続けていきますので、ぜひ日本からも一人でも多くの方のメンバー登録とスキー大会参加を心からお待ちしております。

(週報担当:森藤 賢)